長野日報　2011年（平成23年）6月12日　日曜日

ステージ上で堪能 ピアノ名器の響き

諏訪 久元さんが演奏会

演奏の合間にピアノや作曲家について解説する久元さん

諏訪市音楽協会（榛葉和子会長）は11日、同市駅前市民会館で国立音楽大学准教授でピアニストの久元祐子さんのピアノコンサート「ステージで聴くベーゼンドルファー」を開いた。約100人がステージ上で鑑賞し、目の前で弾かれるしなやかな響きを堪能した。

コンサートは「天才モーツァルトの学習と創造をたどる」をテーマにレクチャーリサイタルの形式で行い、演奏の合間には久元さんがモーツァルトの作品を解説した。ピアノ・ソナタ変ホ長調KV282の演奏を終えた久元さんは「天才といわれるモーツァルトですが、体の中に音楽を取り入れることで音楽を作ってきた」と説明した。

同会館が常設するグランドピアノは欧州を代表するピアノメーカーのベーゼンドルファー社製で、1987年に同市出身の実業家の兄弟から寄贈された。

名器と呼ばれる同社製ピアノの持ち味を多くの人たちに知ってもらうために、ベーゼンドルファー弾きとして定評がある久元さんを招いて行った。当初は3月12日に予定していたが、東日本大震災の発生を受けて延期され、今回チャリティーコンサートと位置付けて行った。（倉田高志）

Canon
コピー機・FAX
ミフジOA
☎58-2331

ストップ・ザ・交通事故 県内

6月10日の事故			今年の累計	前年同期比
人身事故	発生	28件	4,488件	-74件
	死亡	0人	57人	+11人
	負傷	19人	5,554人	-185人